

大会の運営方法に関するアンケートの集計

Q1: 新人戦より二部トーナメント制(もしくはリーグ戦)にて開催する。

A 賛成 62票 反対 9票 双方〇 2票

Q2: 二部制を導入すると仮定して、どのようなカテゴリーで開催するか。

A1	従来通りのトーナメント「通常トーナメント(仮称)」と、普及する為のトーナメント「普及トーナメント(仮称)」にする。	40票
A2	U12とU10など年齢別のカテゴリーをする。	20票
A3	<p>その他(具体的な方法をご記入ください)</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ A1とA2を両方 3票 ☆ A1但し大会ごとに申込み変更可能 ☆ 極端な身長差をなくす。背の高い選手の出場制限、相手チームとのバランスをとり、出来る限り同じくらいに。小学生の体格差は非常に大、FIBAの年齢2歳差は重要 ☆ バスケットのルールで行うスーパーリーグの創設 ☆ 少年少女大会と変わらない気がする ☆ 運営が大変だから反対 ☆ 県大会等の大会につながる大会、関係する大会は従来通りで、少年少女大会を2部制で 	

Q3: 二部制を導入すると仮定し、「普及トーナメント」では10人制を廃止する。

※ 10人制廃止のねらい

10人に満たないチームも試合の経験する事が出来るようにする為です。

A 賛成 67票 反対 6票

その他ご意見など

☆ 現状での4Qタイムアウト時の交代では難しい。他の内容も要検討
 ☆ 5人でできれば試合に出られない子が増える(8番目、9番目の子など)
 ☆ 10人確保の四校枠制度の廃止もよいが、10人に満たなくても機会を作るべき

Q4: 二部制を導入すると仮定し、「普及トーナメント」では、総得点制を廃止する。

※ 総得点性の廃止のねらい

クォーター毎に勝敗を決し、総合的な勝敗はクォーターの勝敗数で決めます。

一時的に一方的な大量得点によって試合を決してしまう事を避け、選手が常に勝敗を意識し競う環境を提供する為です。欧州ではU12の一部で、普及用の試合形態として採用されています。

A 賛成 38票 反対 33票 双方〇 1票

その他ご意見など

☆ 勝敗をはっきりわかるようしたほうがよいから反対
 ☆ 通常トーナメントは総得点制、普及トーナメントはクォーター勝敗が良い

Q5: ルールをバスケットボール競技に近づけるかどうかについて。

※ 下記の文章でどのカテゴリーで採用すべきかお聞かせください。

	A	B	C	D	E	F
	従来通りのU12	普及を目指したU12	U12全体	U10全体	U8全体	全て
① 3ポイントを導入する	19	7	26	5	1	9
② ショットクロックを30秒から24秒にする	16	3	16	6	2	4
③ ショットクロックの14秒を採用する	6	1	14	2	1	2
④ バックパスを採用する	14	3	18	2	2	3
⑤ バックコートバイオレーション(8秒)を採用する	10	2	15	4	1	3
⑥ リングの高さを3.05mにする	14	5	16	2	1	4
⑦ ボールの大きさを女子6号 男子7号を採用する	13	3	12	3	1	4
⑧ 現行のミニバスケットボールのルール	1	7	0	10	12	11

その他ご意見など

- ☆ U12全体の1月～3月のみ①～⑦を採用 4票
- ☆ 移行期間を十分取ってくれるのならば全てのカテゴリー①～⑦採用
- ☆ 2.6mで女子6号 男子7号 又は 3.05mで5号 にして①採用
- ☆ U12全体でリングとボールはミニ使用でその他のルールはバスケットルール採用
- ☆ U12全体でボールはミニ使用でその他のルールはバスケットルール採用
- ☆ アメリカと同様に最初からバスケットを実施
- ☆ U12普及とU10、U8は交代を自由にする
- ☆ U10をリングの高さは
- ☆ 現行のミニバスルールで交代は自由にする
- ☆ 今は全てミニバスルールで実施。ただ、FIBAルール改定を見据えて準備はしておいてもよい。その際の項目は①②③④
- ☆ 新潟市単独でルールを変更することに反対
- ☆ 変更が多すぎると子供たちも指導者も混乱するから反対

Q6: その他自由にご意見など

- ☆ ミニバスも一般ルールに近づけるのは技術向上の面では賛成。だが、ゴールの高さが変わると、練習できる環境がなくなるチームが多い
- ☆ 県大会終了後から、U12のみ一般のバスケットボールルールが良い。
- ☆ コーチ陣のマナーの悪さ、暴言。指導者として、大人として、子供に悪影響。コーチの意識改革をしっかりと。プレーヤーズファーストではなく、コーチのエゴがヒドイ。子供の成長と同時に大人も成長してもらいたい

ご協力ありがとうございました